

# WEEKLY REPORT

ROTARY CLUB OF NAGOYA MEINAN 2020-2021

## 名古屋名南ロータリークラブ

- 承認/1991年3月8日 ●例会日/火曜日・PM6:30 ●例会場/名古屋マリオットアソシアホテル
- 会長/加藤 英敏 ●幹事/江松 央統 ●会報・雑誌・広報委員長/高橋 武士
- 事務局/〒450-6002 名古屋市中村区名駅1丁目1番4号 名古屋マリオットアソシアホテル2202号  
TEL.052-586-2043 FAX.052-586-2054

URL <http://www.meinan-rotary.com>

E-mail [info@meinan-rotary.com](mailto:info@meinan-rotary.com)

2020-21年度 国際ロータリー会長 ホルガー・クナーク

ロータリーは  
機会の扉を開く

## 第 1364 回

2020年11月24日(火) 晴 第19回

～ 疾病予防と治療月間 ～

斉唱	四つのテスト
出席	会員 57名 (出席率算入人数 45名) 出席 38名 出席率 84.44%
ゲスト	国際ロータリー第2760地区 西名古屋分区 ガバナー補佐 照井 葉氏

### 会長あいさつ

会長 加藤 英敏さん

皆さま、こんばんは。本日は照井ガバナー補佐をお迎えしまして、色々と一生懸命やらせていただきますので、宜しくお願い致します。本日は緊急で申し訳ありませんが、12月の第2週12月8日(火)のクリスマス会は、こういう状況ですので中止を発表したいと思います。大変急で申し訳ありません。皆さま家族の方も楽しみにされていたと思いますが、参加費を振り込んでいただいた分は全額お返しを速やかにさせていただく。それとホテルは既にキャンセル料がかかってくるという確認が出来まして、皆さまにお詫びという事ではございませんが若干予算がありますので、皆さまへこのホテルのお食事券をお配りして、10,000円位の目安になるかと思いますが、ご家族の方やお友達と一緒に来ていただいて、足りない分は金券以外でお支払いをしていただいて、更にホテルへ金券以外のお支払いが入るという事を期待しつつ、ホテルとのキャンセル料の交渉に入りたいと思っておりますので、是非ともご理解ください。

非常に楽しみにしていたお子様や配偶者の方がいらっしゃると思いますが、こういうご時世でございますので、是非ご理解を賜りたいと思います。もう2週間となって迫っている状況の中でございますが、こういう事で調整をさせていただきたいと思っておりますので、是非とも宜しくお願い致します。

### 幹事報告

幹事 江松 央統さん

1. 来週12月1日(火)は年次クラブ総会です。次年度の理事・役員承認の件と、年会費の値上げ検討

の件が議題となりますので、ご出席宜しくお願い致します。

2. 先週に引き続き、ロータリー希望の風奨学金にご協力をお願い致します。またこれから募金箱を回しますので、ご協力を宜しくお願い致します。

### ニコボックス

- ◆ 皆様にお会いするのを楽しみにしておりました。  
西名古屋分区ガバナー補佐 照井 葉氏
- ◆ 本日の卓話者です。お世話になります。

新原 尚さん

- ◆ 新原さん、山本さん 卓話楽しみにしております。

加藤 英敏さん 江松 央統さん 佐々木元彦さん  
上田 正秀さん 白藤 憲雄さん 伊藤 圭一さん  
久納 征人さん 長尾 浅吉さん 山本 郁矢さん  
平沼 純子さん 入谷 直行さん 中山 伸夫さん  
森田敏二三さん 鈴木 清詞さん 鈴井 一博さん  
中村 勝さん 日下智重子さん 三島多恵子さん  
佐々木 暢さん 佐久間とう子さん 谷川 弘高さん  
中西 芳子さん 川瀬 悟さん 高橋 司さん  
川辺 清次さん 神谷 大徳さん 小菅 久幹さん  
坂田 信子さん 宮崎 莉子さん 犬飼りさ枝さん  
木下 福郎さん 佐藤 薫さん 朝比美和子さん  
村瀬 聖子さん

本日合計 48,000円 累計 691,000円

### 委員会報告

- 職業奉仕委員会 委員長 鈴井 一博さん  
皆さま、こんばんは。まず職場例会のご案内です。来年1月19日(火)、カネハツ食品株式会社さんで執り行いたいと思います。見学のスケジュールでございますが、9時30分にカネハツさんにご集合いただきまして、10時～11時30分が工場見学です。一応、コロナ禍ですので3～5組に分かれて工場見学をさせていただきます。11時30分からは質疑応答です。その後、昼食会場に移ります。提出期限は12月8日(火)ですので、宜しくお願い致します。

### アンチエイジングエクササイズ

中村 勝さん

新原 尚さん



皆さま、こんばんは。新原でございます。先日は皆さまより米寿のお祝いをいただきありがとうございます。少しお時間をいただき、ロータリーについて私の考え方、報告事項等を述べさせていただきます。

ロータリーは職業の異なる人達が社会奉仕を行う為に組織を組み、積極的に活動を行います。また情報公開、親睦活動により組織の強化と拡大の努力をしております。名南RCは30年程前の2月19日に第1回例会を行いました。その後、国際ロータリーに加入の申請をして認められ、その年の5月12日に認可され、伝達式を開催致しました。パストガバナー、ロータリー関係者など多数の方をお迎えして、認証状伝達式を行いました。中村ガバナーから認証状を受け取りました。名南RCは盛大な認証状伝達式を行ったと皆さまにお褒めいただきました。そして、30年のロータリー活動の間で一番大きな認証状伝達式でございました。

私は入会してから1年6ヶ月、WEEKLY REPORTを制作する会報委員長をやりました。最初はロータリーには全くなかったものです。次に会員数とそれから収入と支出、最初は会員数が56名、10年目は確か90名でこの頃は会員増強活動を一生懸命に行っていました。その後は横ばいです。収入は当然会員数が多くなれば多くなります。会員数が少なければ支出は少なくなるのですが、会員数が多くなれば支出も多くなります。私は会員増強委員会ではないのですが、全会員の皆さまが会員増強の係を担っていただき、知り合いの方をお誘いしていただく。

次に同好会活動について少し述べさせていただきます。同好会は名南RCには沢山あり、また一生懸命活動しております。ゴルフ・囲碁・麻雀・旅行・ダンスなど大変盛んです。私はダンス同好会を現在も続けております。ダンスは非常に楽しくて健康的なのです。体をよく動かし、骨も使う、足も使う。ですから、体に良いダンスをお勧め致します。以上で私の卓話を終了致します。ご静聴ありがとうございました。

山本 郁矢さん



皆さま、こんばんは。本年度、私は研修リーダーシップ・会員選考委員会の委員長を仰せつかっております。そんな事を踏まえて、古い方にはもう耳にたこができるような話になるかと思えます。新しい方には名南RCの歴史と言いますか、主だった出来事をお話し、今日の卓話に代えさせていただこうと思っております。

今年、名南RCは30周年。偶然ですが、私が社会人になってからちょうど今年で50年になります。50年と言いますと、私が卒業した大学が50周年で入学式に招待されるという事も、コロナのせいで中止となり節目の年なのに残念な年となっております。そんな中、私は名南RCにチャーターメンバーとして入り

ました。ちょうどその時、その前まで青年会議所に入っておりましたが、非常に出席が悪くスリーピングメンバーでした。そんな経験の持ち主で、RCに入るまで毎週この時間に出席できるのか非常に心配しながら入会しました。RCの例会は毎週出席。皆さまも大変心配されているかと思いますが、私もなんとか心配しながら、メーキャップも含めて皆出席を続けてまいりました。新しい方は本当に出席に苦労されている。もう皆さまもご承知の通り、年齢とロータリー歴を足して85に到達すると出席免除という事になります。皆さまも今は苦しい出席要請の中ですが、是非とも皆出席を続けて、また85に到達できるよう頑張ってくださいと思います。先週、ロータリー財団のお話があったと思いますが、全員がこのクラブはポール・ハリスフェローになるのだという事で、メンバー全員ポール・ハリスフェローになったかと思えます。ご承知の通り、ポール・ハリスフェローの他マルチプル・ポール・ハリスフェローもしくはベネファクター等に挑戦してみたいと思います。更に米山記念奨学委員会にも協力という事を皆さまに是非とも宜しくお願ひしたいと思います。米山奨学金はこれにも米山功労賞がもらえます。こちらにも是非ともご協力を願ひたいと思います。

1999年～2000年度に山本誠一さんが会長になりました。非常に真面目で立派な方で、その方が会長の時に私が幹事という事で、珍しく会長・幹事が同姓でさせていただきました。この頃から丁度、先程新原さんがお示しになったような事で、会費と会収入と支出が非常に問題となり始めた頃に、会長・幹事を務めさせていただき、この頃に何度か会収入と支出が上手くいくようにと2人で努力した覚えがございます。そしてその頃からニコボックスに対して、皆さまに強く支援していただけるよう要請した記憶がございます。食事をしっかりしたいとの事があった、本日もそうですが、理事会に出席、例会に出席をはっきりとさせていただきたい。それによってクラブへの支出が減り会費収入と、支出の帳尻を合わせていこうと努力しているのが当クラブでございます。ご承知のようにロータリー財団への寄付、これについては最近になって補助金事業という独自の社会奉仕事業が行われるようになりました。補助金事業については、我々は有鄰学院に対して少ない中でも助成をさせていただくというような事で、有鄰学院さんと親しくさせていただく。そしてその中、有鄰学院、更には名古屋養護学院、那爛陀学苑と補助金事業を通じてお付き合いをし、また僅かではありますが助成をとという事で、当クラブは事業をしております。

米山と言えば、皆さまご承知の通り、民間では最大の奨学金助成事業という事になっておりますので、先程も申し上げた通り、皆さまの寄付をお願いしたい。そして米山功労者、マルチプル・ポール・ハリスフェローになっていただきたい、そんな風に思っています。

私は2011～2012年度に会長を務めさせていただきました。その時には入谷さんに幹事となさせていただきました。皆さまご承知のように、東日本大震災が2011年の3月11日に起こったという事で、これに対して我々がどのような事業をしたらいいのか議論しました。我々が姉妹提携をしている台湾ミレニアム

RCから、震災に向けて多額の寄付をいただきました。我々もそれに対してどのように進めていこうかという事です。その年の9月だったと思いますが、我々のクラブからも私と入谷さんと児島さんと気仙沼の養護学園に寄付金を持って向かいました。

これは私が会長の時の大きな思い出と言いますか、本当に悲惨な状況の中で我々が直接寄付をしたという事で、台湾ミレニアムRCの意志を汲みながら、2つの養護学園に寄付をしました。そんな思い出を含めて、新原さんからもお話があったように台湾ミレニアムRCにはお礼の訪問をさせていただき、また25周年の実行委員長をさせていただいた時には、我々のクラブにも来ていただきました。本当に大勢の方が来てくれました。こんな事で国際交流ができ、ロータリーには楽しい思い出がいっぱいです。30周年を迎えるわけですが、楽しい思い出を作るべく、最初に申し上げたように是非とも例会にはこぞってご出席いただき、このロータリー活動の中での楽しい思い出をお1人お1人つくっていただき、更にはそれを発展させていただきたい。

社会奉仕・社会貢献、皆さまはそんな気持ちでいらっしゃると思いますが、名古屋名南ロータリークラブを通じて少しでも社会貢献や社会奉仕が出来ますように期待して、研修リーダーシップ・会員選考委員会の委員長としての言葉に代えさせていただきたいと思います。とりとめのない話をさせていただきましたが、そんな思いを持って30年間参加させていただいております。皆さまも是非とも今後ともご活躍をされる事をお願い申し上げて、卓話とさせていただきます。ありがとうございました。

**第 1367 回例会 (12月15日) のご案内**

会員卓話

白藤憲雄さん、鈴木清詞さん